

P-01 聴き方を広げる“対話型音楽鑑賞”



講師／梶田 美香 (カジタ ミカ)
 コース／芸術学部芸術学科 舞台芸術領域 教授 舞台芸術領域主任
 科目／音楽
 可能日／応相談
 形式／ワークショップ

【講義内容】

私たちは色々な場面で音楽を聴いていますが、そこには知らず知らずのうちに自分の人生や生活で感じていることが反映されています。講座では、個々の感じていることをグループ内で共有し発展させながら、楽曲にオリジナルのストーリーを付けていくワークショップです。「対話型音楽鑑賞」を体験してみましょう。

- 必要機器／CD再生が可能な機器、ホワイトボードとペン、(必要に応じて、プロジェクターとスクリーン)
- 受講者に事前に準備していただきたい内容／特になし
- 受講される方にひとこと／音楽を感じることは、自分自身と音楽との重なりを見つけていくこと。これまでにはない音楽の聴き方を体験してみましょう。

P-02 演劇で、日常を変えるワークショップ



講師／鳴海 康平 (ナルミコウヘイ)
 コース／芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域 准教授
 科目／演劇
 可能日／応相談
 形式／実技・ワークショップ

【講義内容】

日常で私たちが意識している言葉との関係や他人との関係を、演劇の視点で解き明かします。そして、とても簡単な言葉で演劇の台本をつくり、その台本を使って演劇のワークショップをしてみます。とても簡単な言葉なのに、状況によって意味が変わったり、言葉の受け取り方が変わったりという、演劇ならではの可能性を体験。日常の見え方もきっと変わります。

- 必要機器／特になし
- 受講者に事前に準備していただきたい内容／特になし
- 受講される方にひとこと／演劇体験を通して、自分のこと、他人のこと、まだ知らない誰かのことに想像力を広げてください。

P-03 コンテンポラリーダンス体験



講師／浅井 信好 (アサイ ノブシ)
 コース／芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域 講師
 科目／ダンス実技
 可能日／水・応相談
 形式／ワークショップ、実技等

【講義内容】

名前は聞いたことはないけど、アーティストのミュージックビデオや映画、舞台などでも多く使用されているコンテンポラリーダンスを体験してみましょう。ダンスが初めての人でも、イメージに合わせて自由に身体を解放し、楽しめるダンスです。

- 必要機器／音響機材 (PCから出力できる機器)
- 受講者に事前に準備していただきたい内容／動きやすい服装で参加してください。
- 受講される方にひとこと／決められた振付を覚えるのではなく、イメージに合わせて自由に踊りましょう。

P-04 舞台美術と舞台用語の基礎知識



講師／石黒 諭 (イシグロ サトシ)
 コース／芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域 舞台美術コース 准教授
 科目／舞台美術
 可能日／日程により調整
 形式／講義/演習

【講義内容】

舞台美術による非日常空間の表現方法と転換の手法について他セクションのスタッフとの連携を含めて説明します。舞台スタッフ共通の舞台専門用語と基礎知識について実際に道具を使い体験していただきます。

- 必要機器／9～12ミリロープ (実物あれば) /ホワイトボードとマーカー場合によってPCに繋ぐプロジェクター等
- 受講者に事前に準備していただきたい内容／特に無し
- 受講される方にひとこと／舞台美術を知って劇場で新たな視点で楽しんでいただければと思います。